



編集・発行

大阪府立

呼吸器・アレルギー医療センター

大阪府羽曳野市はびきの3丁目7-1

TEL: 072-957-2121

FAX: 072-958-3291

HP: <http://www.ra.opho.jp>

E-mail: kokyucen@ra.opho.jp



新年度のご挨拶

院長

かわせ いちろう
川瀬 一郎

皆さんこんにちは。いよいよ4月から平成24年度が始まりましたが、大阪府知事に続いて大阪府立病院機構の理事長も交代されるなど、私たち大阪府立病院機構にとって、大きな節目が訪れようとしています。ご存知のように、このたび就任された松井知事の基本方針の一つは大阪府と大阪市の行政を統合し両者間にだぶって存在する業務を一本化することにあります。

病院も例外ではありません。現に、急性期総合・医療センターと住吉市民病院の統合について協議が進められようとしています。このことから、まずは地理的に極めて近い施設間をどうするか、が討議されていくものと思われます。

では、私たちの病院(呼吸器・アレルギー医療センター)はどうでしょうか。名前が示すように、当院は各種呼吸器疾患やアレルギー疾患の診療を得意とする病院であり、この分野では他施設の追随を許しません。また、当院が位置する南河内地区では、緩和医療、周産期医療、乳腺・消化器手術、白内障手術など、実に様々な分野で当院が必要とされており、緩和ケア科、産婦人科、乳腺・消化器外科、眼科は連日実にたくさんの患者さんが来られています。また、高齢な患者さんで循環器疾患も併せ持っておられる方には、循環器内科に雇っていただきます。呼吸器・アレルギー以外の分野でも、ぜひ一度当院をご利用ください。誠意をもって対応します。

肺がん診療に病理診断医が果たす役割

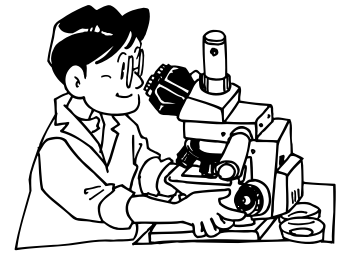
医務局長兼病理診断科主任部長

かわはら くにみつ
河原 邦光

当センターには、多くの肺癌が疑われた多くの患者さんが、他の医療施設よりの紹介で来院されます。患者さんが病院を受診した理由にはいろいろあります。咳が止まらない、喀痰がやたらに出る、血痰が出る、胸痛がする、発熱が続くなどさまざまです。多くの場合には、かかりつけの診療所などで胸部レントゲン検査を受け、肺に異常な影を指摘されて当センターを受診されます。胸部レントゲン検査で異常を指摘されても、それですぐに肺癌と決まる訳ではありません。異常を指摘されても、しばらく外来で見てしまうと消えてしまう病変もあります。これらは主に肺炎などによって生じた病変です。経験の多い内科医・外科医は、こういった異常な影が、すぐに治療を始めなければならない肺癌か、放置してもよい病気を、胸部レントゲン検査やCT検査で的確に判断します。そして癌の疑いが少しでもある場合には、患者さんに喀痰を提出してもらい、そこに肺癌細胞が含まれていないかを調べます。この際には、病理診断医が、顕微鏡下で喀痰を観察し、癌細胞が病巣から剥離して喀痰中に出現していないかを調査します。これは喀痰細胞診検査と呼ばれています。しかし、癌細胞が喀痰に出にくい場所に発生した場合には、喀痰の中に癌細胞が出ないこともあります。また癌細胞が少なすぎる場合には癌かどうかの判定に困ることもあります。このような際には、担当医は気管支鏡検査を行って、病変の部分からマッチ棒の先よりやや小さい程度の塊を削り取ってきて病理組織標本を作り、病理診断医が顕微鏡下に癌かどうかの決定、癌であれば種類の同定を行います。この検査は病理組織検査と呼ばれ、上記の癌の決定・癌の種類の同定が癌の確定診断(最終

診断)となります。確定診断の結果は、病理報告書という形で担当医である内科医や外科医に報告され、その内容で、手術すべき癌か？ それとも抗がん剤のみで治療すべき癌か？あるいは両方を組み合わせるべきか？ 抗癌剤を使用するならどの薬剤にするべきか？等が決定されます。

このように病理診断医は、患者さんに直接におめにかかることはありませんが、上に述べた喀痰細胞診検査や病理組織検査を通じて、すなわち顕微鏡下での患者さんの検体の観察を通じて、病変が肺癌であることを確定診断する業務を担当し、患者さんの診療に重要な役割を果たしています。当センターには、肺癌等に経験豊富な病理診断医の所属する病理診断科があり、当センターで数多く行われている肺癌の治療をしっかりとバックアップしています。



<薬局の紹介シリーズ④>

病院でもらうお薬について

薬局

ふじた けいこ
藤田 敬子

おくすりを服用される皆様へ

おくすりは、包装シートから取り出してお飲みください。



●包装シートの誤飲の事例が増えています！

最近、包装シートのまま誤ってくすりといっしょに飲み込んでしまう例が増えています。1970年から25年間で報告されているだけでも件数は635件です。

●誤って飲み込んでしまうと重大な傷害に！

包装シートが、食道や胃などに突き刺さって、穴をあけるなど、重大な傷害を招くことがあることをご存じですか。



◀食道にななめに突き刺さった包装シート(内視鏡写真)

●誤飲の原因は“ついうっかり”

年齢に関係なく、“外出時にあわてて服用した”“会話をしながら服用した”“テレビを見ながら服用した”“暗い所で服用した”など、ついうっかり飲み込むことが多いようです。



●うっかり誤飲を避けるためには、1錠ずつ小さく切り離さないで！

包装シートは1錠ずつ小さく切り離さないで、そのつど、おくすりだけを取り出して服用してください。誤飲防止のため、タテの分割線を廃止した包装シートに変更いたしております。

(社)日本薬剤師会 (社)日本病院薬剤師会 日本製薬団体連合会

あなたは病院でもらったお薬をどのように保管していますか？缶などに入れて湿気を避けて日光に当たらないように保管していても、お薬も食品と同じように使用期限があります。医師はその時のあなたの身体の状態を見て処方しますので、薬を飲むのを途中で止めてしまったり、次また同じような症状が出たときのためにお薬を保管したりすることはよくありません。

また、あなたの症状に合わせたお薬をお出ししていますので、同じような症状だからといって他の人にお薬をあげることも絶対止めてください。医師の指示どおり用法・用量を守って最後まできちんと服用しましょう。用法・用量を守らないと、期待する効果がでなかったり副作用がでたりする可能性があります。病院や保険薬局でもらうお薬は町の薬局やドラッグストアで販売しているお薬より作用が強く、薬効成分量も多く含まれています。

今では「水なしで飲める」という唾液で溶けるタイプの薬も販売されていますが、そのようなお薬はごく一部ですのでお薬はコップ一杯の水で飲みましょう。

お薬を包装から取り出さずに飲んでしまい、包装シートの角でのどや食道を傷付けてしまったという事故も起こっています。薬をよく服用している高齢者に多く見られますので、本人だけでなく家族などの周りの人も誤飲に注意してあげてください。

4月の教室案内

*カンガルー教室	●4月11日・18日・25日	午後1時半～	第1会議室
*喘息教室	●4月19日	午後2時半～	第2会議室
*禁煙教室	●4月5日	午後3時45分～	医療情報コーナー